

ちえの輪

vol.95

Index

- P1 R5 年度第 1 回交流会
- P2,P3 教育を語るつどい
- P4 R5 年度第 1 回
ネットワーク会議

2024 年 2 月 1 日発行 多摩区地域教育会議広報紙編集委員会

今年度 1 回目の交流会が 2023 年 7 月 26 日に開催されました。今回は各中学校区の今年度の活動計画を発表していただきました。これまで制限されてきた活動を復活させるなど、前向きな取り組みが多く聞かれました。

交流会報告

中学校区地域教育会議の
情報、意見交換会

菅 中学校区

4 人の地域教育コーディネーターが決定。
これまで実績を重ねてきた子ども会議を始め、新たな取り組みも計画中。

生田 中学校区

地域教育コーディネーターが決定。
対面のできる清掃作業や、ディスカッション形式での教育を語るつどいを検討中。

中野島 中学校区

3 事業を担当グループ制にした。
全員参加を原則とした楽しいイベントを企画中。

南生田 中学校区

昨年からはじめたネットワーク会議を今年も開催。
子ども会議、地域クリーン活動、教育を語るつどいなども実施に向けて準備中。

稲田 中学校区

地域と中学生で「竹あかり」を制作。
花いっぱい運動など子どもたちと地域との交流の場をつくっていく。

南菅 中学校区

子ども会議や防災教室などを参加者の制限なしに開催予定。
経理、事務作業を学校から地域に移行できるよう整備する。

第 2 回目の交流会は 2 部会で開催

「学校との協力関係、学校の将来と地域がどう関わるか」
「地域教育会議の現状と今後、新たな担い手の発掘」

ちえの輪 vol.96 でご報告します！

学習会やグループ活動の情報、教育に関するご意見など、多摩区地域教育会議あてにお寄せください

多摩区地域教育会議事務局
(多摩市民館内)

〒214-8570 多摩区登戸 1775-1
TEL:044-935-3333 FAX:044-935-3398

令和5年度
教育を語るつどい
10月14日(土)

映画 「夢みる小学校」

「夢みる小学校」あらすじ

30年前から「体験学習」を実践している先進的な学校があります。「きのくに子どもの村学園」です。宿題がない、テストがない。先生がいない、スローガンは「まず子どもを幸せにしよう。すべてはそのあとに続く」です。

2020年度から学習指導要領が「アクティブラーニング（探求学習）」に大きく舵を切り、日本の公教育が揺れています。通知表がない「伊那市立伊那小学校」、校則ゼロ、定期テストをやめた「世田谷区立桜丘中学校」、本作では3つの学校が登場します。

「自分のままでいいんだよ」ありのままの自分でいられる、子どもファーストな学校とは？
この映画は、わくわくがとまらない、希望あふれる“ミライの教育ドキュメンタリー”です。

“ワクワクする学校”を実現するために・・・

映画の舞台の中心となったのは、南アルプス子どもの村小学校中学校。

映画鑑賞後に、こんな学校があるとは！と思い、映画を観て感じたことを誰かに伝えたい、そして、一緒に考え、意見を交わしたいと思い、今回の教育を語るつどいのテーマにしました。

学校生活の中で、どのように子どもたちが過ごし、成長していくかは、その後の人生に大きく影響してくると思います。映画の中の子どもたちからは、学校には楽しいことが待っている、というワクワクした感じが伝わってきて、観ている私たちをもワクワクさせてくれます。そんな学校がもっとたくさんあって良いよね、と思います。そのためには私たち大人が変わることが必要であり、今の教育が良くないと嘆く前に、子どもたちが楽しくてもっと学びたいと思える教育を行うにはどうすべきか考え、行動すべきだと思います。

子どもは社会のたからものです。そんな子どもたちが健やかな身体と高い志をもてる大人になってほしい、と願います。そして、それを実現するためには、子どもたちを支え、見守ることが出来る学校や社会が必要だと強く感じます。

「夢みる小学校」 上映会 & 意見交換会

保護者ができる学校改革とは？ 地域教育会議議長 高森 康広

保護者が“学校現場を、学校教育を変えたい”と考えたときにできることがあります。平成29年に法制化された**コミュニティ・スクール**です。これにより、今後、地域住民が関われる学校運営協議会が全校に設置されます。これ以外にも、PTA 活動に参加し、日頃から先生方とのコミュニケーションをとることも有効です。また、各中学校区には地域教育会議が設置されており「教育を語るつどい」や「子ども会議」などが実施されています。ぜひ、保護者や子どもたちの声を教育現場に活かせるよう、積極的にご参加ください！

参加者の感想

- 多くの保護者や、学校の先生に観てもらいたいです。
- 学校から比べることをなくしてほしいです。
- 学校は楽しいことだけで良いと思います。
- 学校と大人が変わらなければ子どもを守ることはできません。
- 体験から学ぶことの大切さ、子どもを信じて自由にさせてほしいです。
- 公立学校でも色々なことが出来て、可能性がたくさんあるのだと知り驚きました。
- 夢みる小学校では、ディスカッションやアウトプットする機会が多く、成長につながると感じました。
- 積極的な子どもはいろいろな経験が出来ます、しかしその一方で、消極的な子どもは何も得られないこともあるのでは？と鑑賞後に考えさせられました。
- 夢みる小学校の先生方が、愛情たっぷりに子どもたちと接しておられることに感動しました。
- 規則で固める教育に対して、全てが良くないと言い切れないとしても、改めて疑問を持ち、考え直す機会になりました。



「夢みる小学校」の情報・問い合わせ・上映の申し込みは

まほろばスタジオ まで





令和5年度 第1回ネットワーク会議

～地域教育会議所属団体の活動内容や課題を共有する会議～

2023. 11. 1

私たち青少年指導員は、地域の子どもたちの健全育成・非行防止を目的として、お祭りでのパトロール活動の他、イベントや文化活動の主催、協力をしています。市からの委嘱を受けており、多摩区内では、稲田地区で4つ、生田地区で4つのグループに分かれて活動しています。

パトロールは3名以上で行うことを基本としており、それぞれが参加しやすい時間で活動しています。よって、夜だけでなく朝の時間帯にパトロールしていることもあります。多摩区内では夜の時間帯に外出している子どもたちは少なく、幸いあまり危険を感じることはありません。一方で公衆トイレや駐車場など不審者が潜みやすい場所は重点的に見廻るようにしています。

稲田地区 理事
山本 ゆかり 様



多摩区
青少年指導員

地域で子どもたちを見守っています

皆さんのお住いの地区には必ず民生委員児童委員がいます。多摩区内では8地区に分かれて、各地区20～30名ほどの委員がいます。その中で2名が主任児童委員として活動しています。主任児童委員は、家庭の事情などにより見守りが必要なお子さんの情報が入ると、地域の中で見守り活動を行います。時に学校と協力し、直接話し合うことで信頼関係を構築しながら見守ることもあります。必要に応じて保健師、社会福祉士、児童相談所など専門機関につなげています。

多摩区民生委員 児童協議会



主任児童委員
岸 芳枝 様

個人情報を守ることも大切ですが、もっと地域が連携して子どもたちの見守りがしやすい環境になってほしいと感じています。

育児でお困りの方、また身近でお困りのお子さんを見つけたら、学校、児童相談所などにご相談ください。声を挙げるのが助けを必要とする親御さん、お子さんへの支援の第一歩です。